

■淀屋个庵 文人豪商。父常安が築いた特権商人の地位を發展させて最大の蔵元となり、大坂に糸割符の権利。

よどやとあん

安土楽市楽座1577=

大坂北浜で、父が織田信長に滅ぼされたため、鳥羽の小林家を頼り、小林忠房の女婿となった淀屋常安の長男に生まれる。

本能寺の変・1582= 5歳：豊臣秀吉の世になって後、父常安が大坂十三人町に移住して、材木商(淀屋)を営むようになる。

秀吉太政大臣1586= 9歳：

秀吉全国統一1590=13歳：

関白秀次事件1595=18歳：

豊臣秀吉没・1598=21歳：\_秀吉死去後，

関ヶ原の戦い・1600=23歳：

\_父常安が徳川家康の時代になることを読んで、早くから接近するのに従い，

糸割符法始・1604=27歳：

家康駿府退隠1607=30歳：

支倉常長渡欧1613=36歳：

大坂冬の陣・1614=37歳：父常安が<大坂冬の陣>で関東方に味方し、茶臼山に出かけて徳川家康の本営を作り上げるなどして、土地と朱印を与えられ、帯刀を許された上、大坂に運ばれてくる干鰯の運上銀を任されるに至り、

諸法度制定・1615=38歳：<大坂夏の陣>では、各所に散乱した戦死者の遺体処理を請け負って、身に付けた武具の処分を一手に握るなどして、たちまち富商にのし上り、

徳川家康没・1616=39歳：

さらに幕府に米相場の利権掌握を申し出て許され、諸大名の貢米の委託販売で巨富を築くようになり、中之島の開発を願い出て、砂州を陸地に変えて商業の中心へ一変させ、淀屋橋・常安橋に名を残す。

元和大殉教・1622=45歳：\*父常安が死去して、家督を相続。

徳川家光将軍1623=46歳：

\_父の築いた特権商人の地位を發展させ、諸大名の貢米の委託販売を一手に引受け、淀屋米市を發展させて、堂島の米市へと發展する基礎を築いた。

\_巨富を築いて大坂最大の蔵元となり、惣年寄・糸割符年寄となって、

糸割符拡大・1631=54歳：\*大坂商人を糸割符仲間に加え、

徳川秀忠没・1632=55歳：

堺の松花堂昭乗と交友、茶人・連歌師としても名高く、さらに画技にも長じた文人であった。

寛永飢饉始・1640=63歳：

家光鎖国完成1641=64歳：

寛永飢饉終・1643=66歳：\_没した。